

祇園小学校 校長だより（第50号） 令和元年度第15号 令和元年11月1日

校訓 「高い理想 清い心 熱い想い」 文責 校長 中原弘之

学校教育目標 「学校と地域を愛し、知・徳・体の調和のとれた児童の育成」

スリッパ・くつ並べ

トイレのスリッパが反対を向いたり、脱ぎ散らかされていたり、並んでいないスリッパを見ても知らんぷりをしている場面に出くわすことがあります。家でも無頓着なのかなと不安に思うときもあります。一方、世知原少年自然の家の所長さんから、「宿泊体験学習をした5年生の態度が素晴らしかった。特に、くつのかかとを踏んだ子が一人もいなかった。」とお褒めの言葉をいただきました。スリッパやくつにも気を配る子を育成したいものです。

祇園緑の少年団

平成4年の発足以来、小林団長さんご指導のもと、祇園緑の少年団が活動しています。清掃活動や花の苗植え、環境学習会に加え、今年は外国の子どもたちとの交流も行いました。11月9日の公民館祭りでは、活動報告の後、祇園小学校の代表として校歌を披露してくれます。緑の少年団を始め、校外でも活躍している子どもたちを誇りに思います。

祇園ショップ

11月15日（金）10時30分から14時までを目処に、佐世保駅側の4ヶ町アーケード入口（ローソンの前）において、6年児童が毎年恒例の祇園ショップを開催いたします。仕入れから販売までを児童が体験します。多数のご来店をお待ちしています。

祇園歴史の旅（その50）「海軍の街・佐世保」

佐世保市教育委員会編集・発行 小学生向け歴史副読本『ふるさと歴史めぐり』2016年 第6版（改訂版）から引用。

「江戸幕府が日本の政治を天皇に返し（大政奉還）、1868年（明治元）に明治維新を迎えて、日本は近代化の道を歩みだしました。近代化の中で、軍事力の強化が推し進められます。海軍では、外国からの侵略を防ぐため、全国3ヶ所に鎮守府を設置して、軍港の整備を計画しました。そして、神奈川県横須賀、広島県呉、長崎県佐世保に軍港と鎮守府が置かれました。（その後、京都府舞鶴にも軍港と鎮守府が置かれました。）

この鎮守府設置は、簡単に決まった訳ではないようです。1883年（明治16）、佐世保湾に、日本海軍の軍艦「第二丁卯（ていぼう）」が調査のため入港しました。艦長は、後に海軍の元帥となる東郷平八郎少佐でした。当時、海軍は日本の西を護る軍港を置く港を調査していました。調査は何度も行われ、その間に佐賀県の伊万里も名乗りをあげましたが、1886年（明治19）に佐世保に軍港と鎮守府の設置が決まりました。

軍港設置が決まると、早速多くの技術者や労働者がやってきて、軍港と市街地を造る工事が始まりました。当時の佐世保は、海岸とそれに続く湿地が広がっていたため、大変な難工事となりました。俵町から戸尾町付近までの、碁盤の目のような市街地は、このときに計画されたものです。現在の島瀬町の親和銀行付近は、島地岳を切り崩して平地にしたものです。今日のような機械がない時代ですから、全て人力で山を崩し、掘り出した土砂は大八車（荷車）で運搬したのです。岩を切り崩すのには爆薬も使われましたが、事故が相次ぎ、80人を超える犠牲者が出ました。西方寺の入口の崖下には、工事による犠牲者をまつる『役夫死者の碑』が建っています。『役夫』とは労働者のことです。

1889年（明治22）年3月には、鎮守府庁舎や兵舎ができあがり、翌年の4月に明治天皇を迎えて開庁式が行われました。当時の写真には、長崎から来た人たちが、現在の総合病院の場所から佐世保川方面に、祝賀の風上げをしているのが写っています。軍港には多くの軍人や軍艦が配備されます。そのため、軍港設置が決まると軍関係の商売などを目当てにした人たちが大勢移住してきました。多くの人が住むと、学校や銀行なども建ち、軍港を中心とした都市が発達していきます。1884年（明治17）は3,800人程度だった人口が、10年後の1894年（明治27）には17,000人にふくれあがり、さらに5年後には40,000人になっています。そこで、1902年（明治35）に市制が敷かれることになりました。このときには、人口が50,000人を超えており、村から一気に市になったのです。佐世保の街が、いかに急速に発展したかがわかります。」

＜コラム＞～現在の市制と町村制の違い～

最も大きな違いは、国から交付される税金の額である。これは地方交付税と呼ばれ、市の財政に大きな割合を占めている。町や村はこの額が少ないため、大きな事業を行うには市のほうが有利となる。例えば、平成24年の佐世保市の収入は約1,258億円で、その中の地方交付税は約289億円を占め、全体の約2.3割が国からお金が出ていくことになる。ちなみに、市と町の区分は人口によって分けられており、市は5万人以上、町は5万人未満という規準がある。町は人口が5万人以上になると市に昇格するが、市の人口が減り、5万人未満となったとしても町へ降格することはない。

今回は、「佐世保要塞」と題して、軍港防備のための陸軍砲台群などをご紹介します…。